

ほうこん

題字・清水英夫

GALAC・2月号・付録
2011年2月6日発行(毎月1回6日発行)
昭和43年3月8日第三種郵便物許可
〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F
NPO法人放送批評懇談会
TEL(03)6379-5521 / FAX(03)6379-5510
ホームページ http://www.houkon.jp/
Eメール kondankai@houkon.jp
編集・橋本 隆

ギャラクシー賞の評価基準 各部門で検討中

12月理事会報告

2010年12月21日、理事会を開催した。

委員会報告

〈テレビ部門〉 川喜田副委員長

・前回からの期間に委員会が開催されなかった。特になし。

〈ラジオ部門〉 桜井委員長

・12月14日に定例の合評会を開催。評価基準の件に関して、少しづつ議論を深めている。

・「ラジオの会」が、来年1月末に、ラジオに関するセミナーを開催すると言うことなので、多くの方の参加を得られるよう、協力することとした。

〈CM部門〉 五井委員長

・12月9日に、合評会を開いた。
・前回到続き評価基準について議論し、稗田副委員長がまとめた。

賞作品の25本が見られることがわかった。すぐには無理でも、将来の拡張性も視野に入れて検討していく。データベースの仕様によってはおかなりの費用となるため、その一部でも回収するための方法も検討していきたい。

〈トロフィーの件〉 橋本専務理事

・田代元専務理事に協力願って、交渉中。相手デザイナーの協力も得られそう。ただし、これからの50年のトロフィーになる可能性が高いので、会員の皆様に共感を得られるようなものとしたく、その前提として、プロジェクト委員、そして理事の皆さんが参加しての決定をしたいと思いい、今、作業中。

◇その他

①退会 太陽企画

②その他 橋本専務理事

1. 先程のラジオ委員会からあった「ラジオの会のセミナー」に後援依頼があった。今までの関係を考慮し時間的なこともあり、理事会に諮らず、後援名義で参加することとした。↓了解。

2. 「日韓中札幌大会」(11年度開催)の開催のため、主催団体(放送人の

会、放送批評懇談会、放送ライブラリー)を代表して、JKAに対し協賛金の申請をした。理事会に諮るべき事案と考えるが、決断を迫られていたので、事後となったが了解を頂きたい。↓了解。

3. 約1か月の研修期間を経た高橋秀樹さんを来年1月1日付で、正職員とする。

◇次回以降の理事会日程

1月 1月25日(火)
2月 2月22日(火)

【出席】

音好宏、橋本隆、桜井聖子、丹羽美之、五井千鶴子、碓井広義、滝野俊一、飯田みか、石井彰、入江たのし、川喜田尚、隈部紀生、河野尚行、嶋田親一、稗田政憲、中島好登

会議記録

「12月」……………

9日 (選奨)CM定例会
14日 (選奨)ラジオ定例会
16日 記念事業プロジェクト出版編集委員会
21日 理事会

りきらない部分を収容すると言った使命を持っていると思う。その辺をどういった文言で組み込むかを検討している段階である。

* * *
先程の横断的な理念・キャッチに関しての意見交換をした。

これについては、ぜひ必要とする意見が出て、それに賛成する意見が続いた。実作業は「大きな理念と個別の基準による各委員会の個性発揮」の両面を考慮した検討を小田桐選奨委員長に依頼する。かつ文言(文章化)となると専門家の会員・委員の協力を仰いだ方がよいとの意見が出され、その方向で進むということでした。

◇企画事業委員会 中島事務局長
・特になし。

◇マイベストTVプロジェクト
滝野プロジェクトリーダー

・1月投票分は、GALACの発送日の関係で、FAXないしはメールのみになる。
・11月の月間の投票途中結果が発表された。

◇出版編集委員会 丹羽委員長
・2月号の編集終了。500号記